

IoT・AI・ロボット活用によるビジネス変革の最前線

現在、デジタル技術の進展に伴うビジネス環境の大変革を背景に、IoT・AI・ロボットを契機とした新たな付加価値創出、新たな事業創出に取り組んでいかなければ、ビジネス競争力が保てなくなるものと想定されています。

そこで、IoT・AI・ロボット導入・活用に関わる各種支援を紹介し、地域中小企業の導入・活用を促すとともに、次の段階であるビジネス変革に向けた道筋についての気づきを得てもらうために、新たな付加価値創出、新たな事業創出の取組事例を紹介します。

参加費
無料

基調講演

株式会社フロンティアワン 代表取締役
鍋野 敬一郎 氏

総括講演

ロボット革命イニシアティブ WG1 中堅中小AG主査
松島 桂樹 氏

日時

2019年2月28日(木)
13:30 - 17:30

会場

コンgresクエア日本橋
3F ホールD

<交通アクセス> ・ 東京メトロ「日本橋駅」直結

定員

100名
(定員になり次第締め切ります)

対象

IoT・AI・ロボットを活用して事業を展開することに関心のある事業者、自治体関係者他

主催／後援

経済産業省関東経済産業局
／総務省関東総合通信局

事務局

みずほ情報総研株式会社



お申し込み方法

- 申込URL : https://www.mizuho-ir.co.jp/seminar/info/2019/iot_ai0228.html
- 上記のWebサイトの「お申し込み」ボタンから、必要事項をご記入のうえお申し込みください。

プログラム

開会挨拶：13:30～13:40

基調講演：13:40～14:25

株式会社フロンティアワン 代表取締役 鍋野 敬一郎 氏

「IoT・AI・ロボット等のデジタル技術動向と先進企業の取り組み状況

～お金を掛けないIoTとお金を稼げるIoTにフォーカスする～」

米国大手総合化学デュポン（現ダウデュポン社）、独ソフトウェア大手SAPを経て2005年に独立。企業向け基幹システム（ERP/SCM/MESなど）構築のコンサルティング会社フロンティアワンの代表取締役。日本版インダストリー4.0、日本流IoT活用など「つながる工場」に取り組む一般社団法人インダストリアル・バリューチェーン・イニシアティブ（IVI）のエバンジェリストおよび総合企画委員会副委員長、IoT News顧問などに従事。

取組事例紹介：14:25～14:50

株式会社NVT 代表取締役 名取 磨一 氏

「SNSとIoTとAIの力でConnected Industriesの実現を！」

自身の見積作成業務の経験を基に、製造業向けに、見積作成の簡易化をはじめ、システム登録者間で見積から決済までが可能となるプラットフォーム「Terminal Q」を構築・提供。SNSとIoTとAIの力でConnected Industriesの実現を目指す。

休憩・パネル展示見学：14:50～15:10

支援取組紹介・施策紹介：15:10～16:10

独立行政法人 情報処理推進機構、東日本電信電話株式会社

「テクノロジーを活用した地方発の新たな価値創出事例」

地域におけるIoTプロジェクト創出のための取り組みを支援するべく、経済産業省、IoT推進ラボ、独立行政法人情報処理推進機構の連名で「地方版IoT推進ラボ」を選定し、地域のプロジェクト・企業等の実現・発展に資するメンターの派遣等支援を実施。

F A・ロボットシステムインテグレータ協会、高丸工業株式会社

「ロボットに命を吹き込む仕事。～ロボットシステムインテグレータ～」

ロボット・F A（Factory Automation）システムの構築等を行うシステムインテグレータの共通基盤組織として、SIerの事業環境の向上及び能力強化に取り組み、SIerを取り巻く関係者間の連携を促進させることに取り組む。

関東総合通信局・関東経済産業局

「総務省・経済産業省のIoT関連施策」

総括講演：16:10～16:30

ロボット革命イニシアティブ WG1 中堅中小AG主査 松島 桂樹 氏

「地域でのIoT・AI・ロボット導入・活用に向けた支援活動の面的展開に向けて」

閉会后：支援取組等のパネル展示・参加者名刺交換会：16:35～17:30

お問い合わせ先

【セミナー申込窓口（事務局）】 みずほ情報総研株式会社 経営・ITコンサルティング部

担当：武井、豊田、西脇 TEL：03-5281-5492 / E-mail：kconis_seminar@mizuho-ir.co.jp

【開催趣旨等】 経済産業省関東経済産業局 地域経済部 次世代・情報産業課

担当：佐藤、荒井 TEL：048-600-0284 / E-mail：kanto-it@meti.go.jp